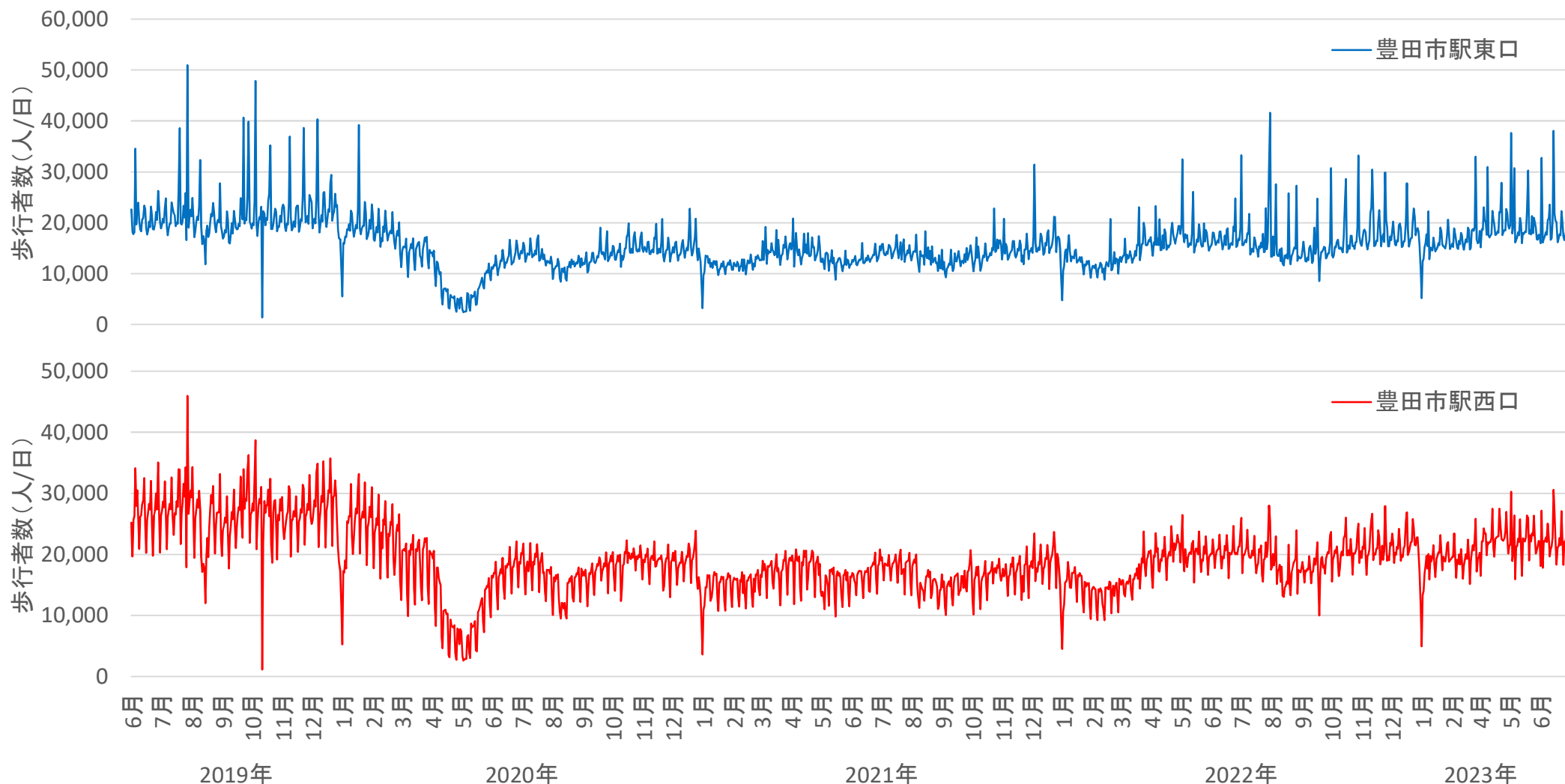


豊田市中心部で多様な市民が 充実した時間を過ごすための提言

～豊田市中心部の魅力・データ・ナッジを活用して～

令和5年8月18日（金）
公益財団法人豊田都市交通研究所
主席研究員 加藤秀樹

豊田市中心部の歩行者交通量の推移



(出典)パロツシーデータ(商業観光課提供)から都交研作成

- 豊田市駅東口は、コロナ禍前の水準に戻りつつある
- 豊田市駅西口は、回復傾向が鈍い可能性もある

提言の背景

◆ 行政・プレイヤー

- 都心環境計画の推進
- 中心市街地活性化基本計画の策定と、協議会等による様々な取り組み推進

◆ 社会情勢

- 松坂屋豊田店の閉店とT-FACE A館のリニューアル
- ポストコロナ時代の外出・働き方・消費行動の変化への対応

》2022年度の主な事業実績

- 豊田市中心市街地活性化基本計画37事業の内、4事業を(一社)TCCMが事業主体となって実施している。
- 豊田市から(一社)TCCMを都市再生推進法人に指定、豊田市の都市利便増進協定締結に関わる事業を実施。

まちづくり事業	プロモーション事業	収益事業
エリアマネジメントの推進、公共的空間等の活用事業	まちなかへの来街、回遊促進、まちの魅力等の発信	組織の自立化、収益をまちづくりに還元
・STREET & PARK MARKET ・MUSEUM MARKET ・あそべるとよたプロジェクト ・西口ペDESTリアンデッキ飲食店事業者の運営・管理 ・エリアマネジメント研究会	・まちなか宣伝会議 ・映画を活かしたまちづくり実行委員会	・まちなか案内所「ウエルカムセンターTHE CONTAINER N6 (エヌ・ロク)」 ・北部駐車場の運営・管理 ・レストえきまへの運営・管理 ・西口ペDESTリアンデッキ飲食事業者の管理
		
		

(出典)豊田まちづくり株式会社「中心市街地活性化への歩み」2023年度版39ページより

- コロナ禍・リニューアルによる変化をファクト(データ)で把握
- 社会情勢の変化に対応した新しい視点からの検討
 - 賑わい・回遊 → 市民が充実した時間を過ごす
 - イベント → 日常生活の質向上
 - 多様な市民をターゲットに(仕事帰りの中年男性も！)

データ分析

- ◆ 歩行者交通量（パロツシー）データ
- ◆ WiFiパケットセンサデータ
- ◆ KDDIロケーションアナライザデータ
- ◆ デバイスロケーションデータ
- ◆ 来訪者アンケートデータ（実態・意識）

WiFiパケットセンサとは

◆ WiFiパケットセンサ

- スマートフォン等の端末が接続できるWiFiを探す時に発信する信号(パケット)を検出
- 回遊行動を把握できる可能性がある

◆ 調査で使用するシステム

- 山梨大学の豊木名誉教授が開発したシステムを活用
- 都交研で装置を製作・設置
- センサ(写真下中)と設置例(写真下右)



センサ設置箇所付近で行う調査告知

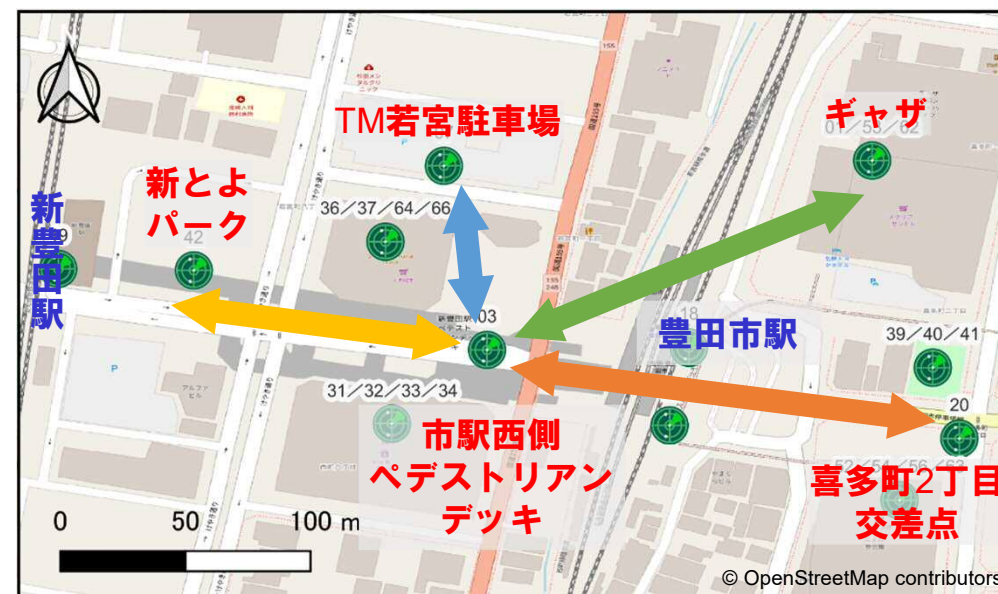
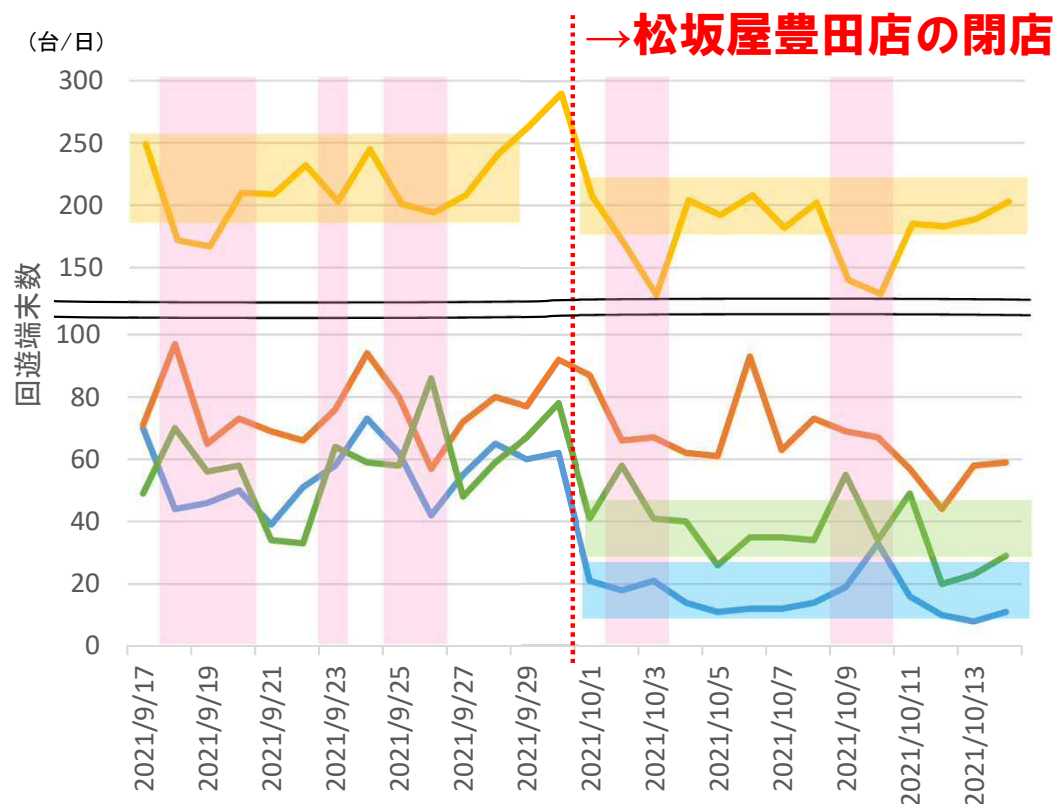


調査に使用するセンサ



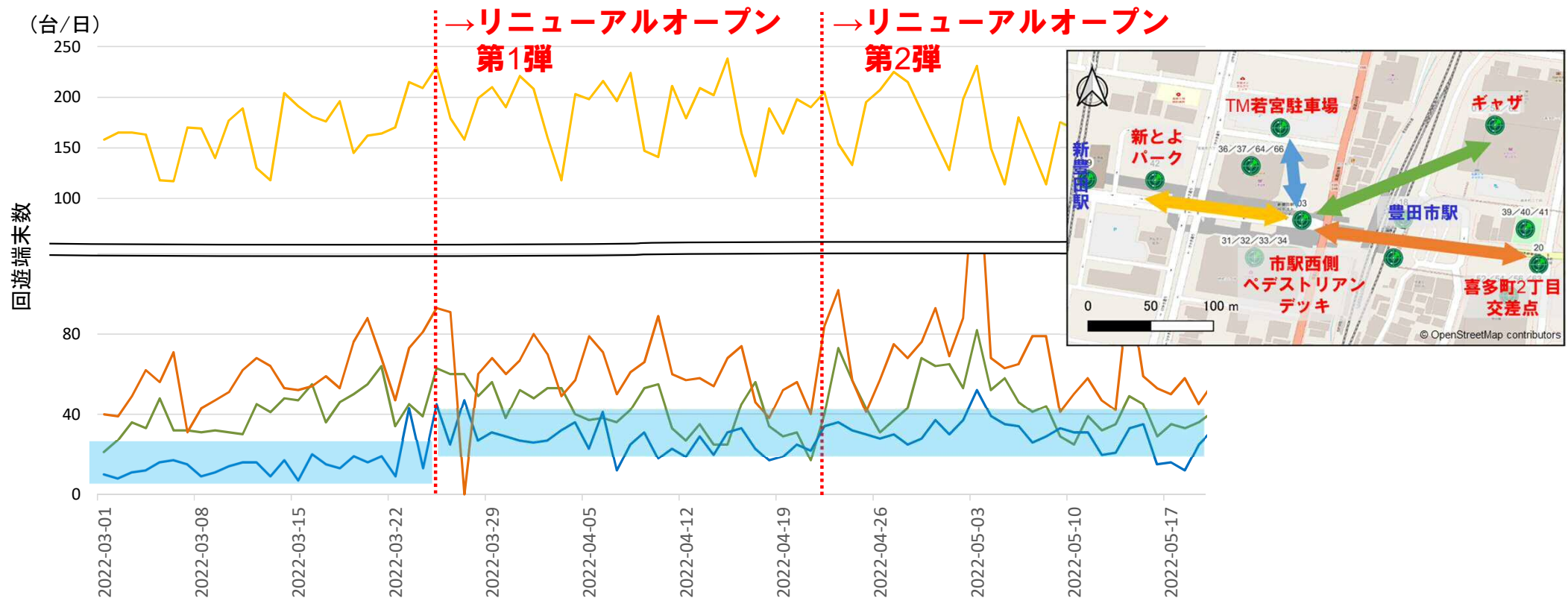
センサの設置例 (喜多町2丁目)

【閉店時】回遊行動の変化(市駅西側ペデストリアンデッキ)



- 新豊田駅方面の「新とよパーク」との回遊はあまり影響を受けていない。
→ 平日の通勤・通学による回遊が多い(「喜多町2丁目交差点」も同様)。
- 一方で、「TM若宮駐車場」への回遊は激減(約70%)し、市駅東側の「ギャザ」との回遊は減少(約35%)となった。
- → 買い物による東西の回遊に影響の可能性。

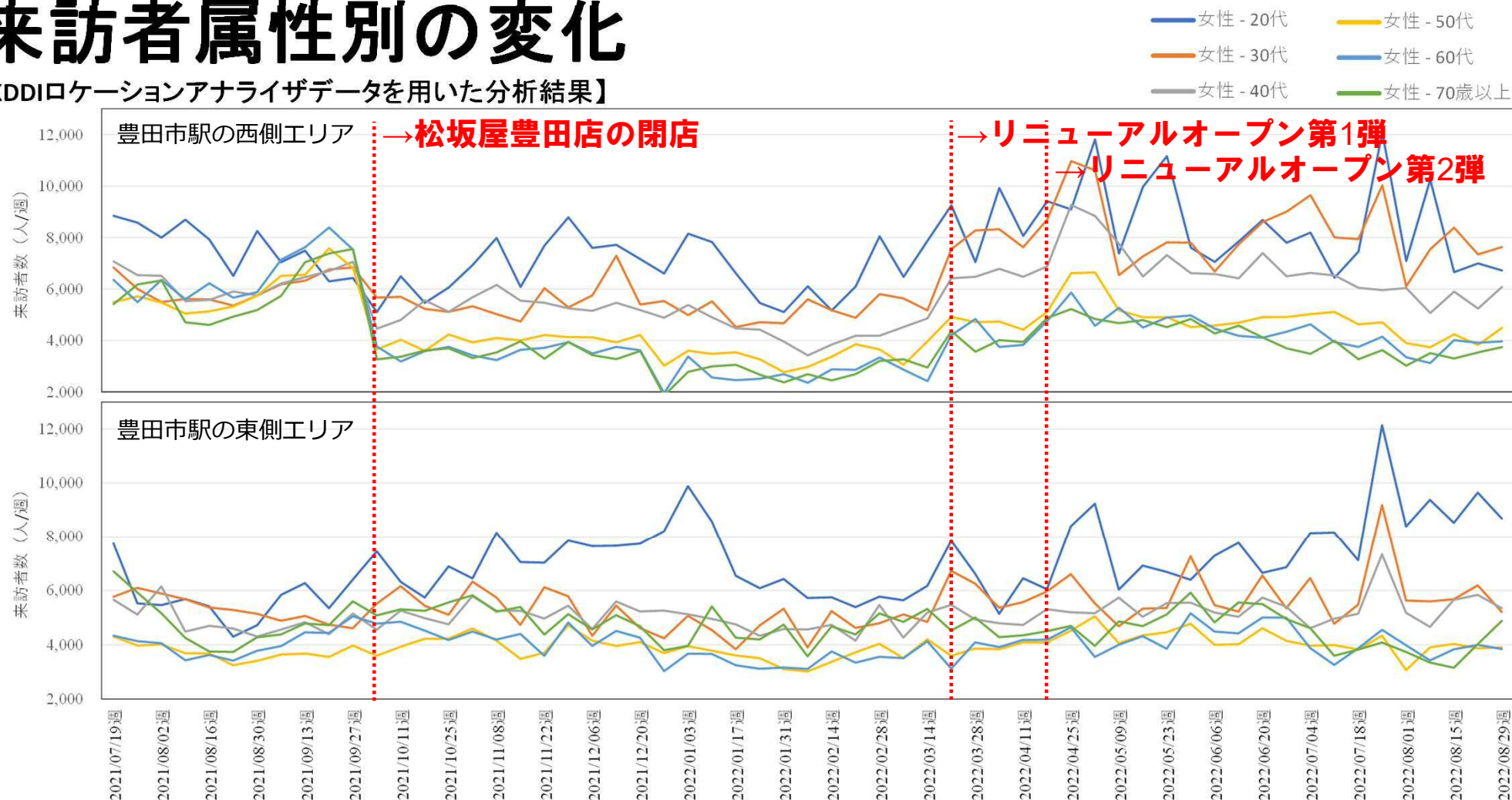
【リニューアル後】回遊行動の変化(市駅西側ペデストリアンデッキ)



- 閉店時と同様に、通勤通学軸である新豊田駅方面の「新とよパーク」との回遊、市駅東側の「喜多町2丁目交差点」との回遊はあまり影響を受けていない。
- 一方で、市駅東側の「ギャザ」との回遊は回復傾向がみられなかった。
- 「TM若宮駐車場」との回遊は約70%増加した。

来訪者属性別の変化

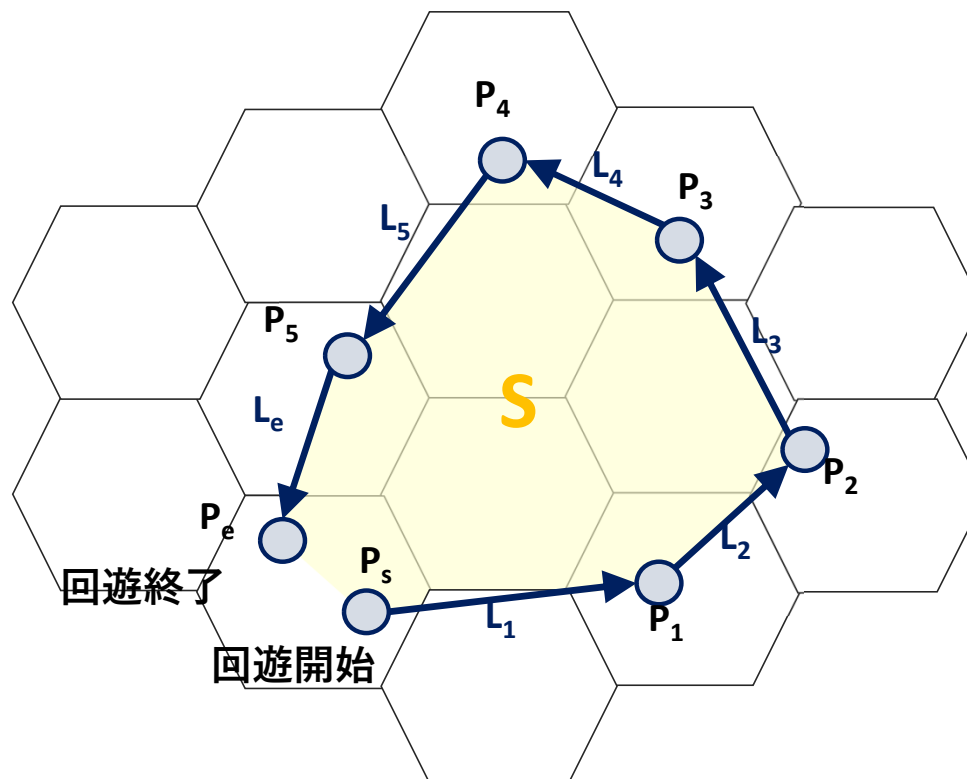
【KDDIロケーションアナライザデータを用いた分析結果】



- 豊田市駅の西側エリアでは、50歳代、60歳代、70歳代の女性の来訪者数が激減。リニューアルオープン後は、回復傾向がみられたものの、その後(2022年8月末まで)減少傾向がみられる。
- 豊田市駅の東側エリアでは、女性の来訪にあまり影響はみられない。(男性は、東西エリアを問わず、あまり影響はみられない。)

来訪者の移動距離・移動面積の分析①

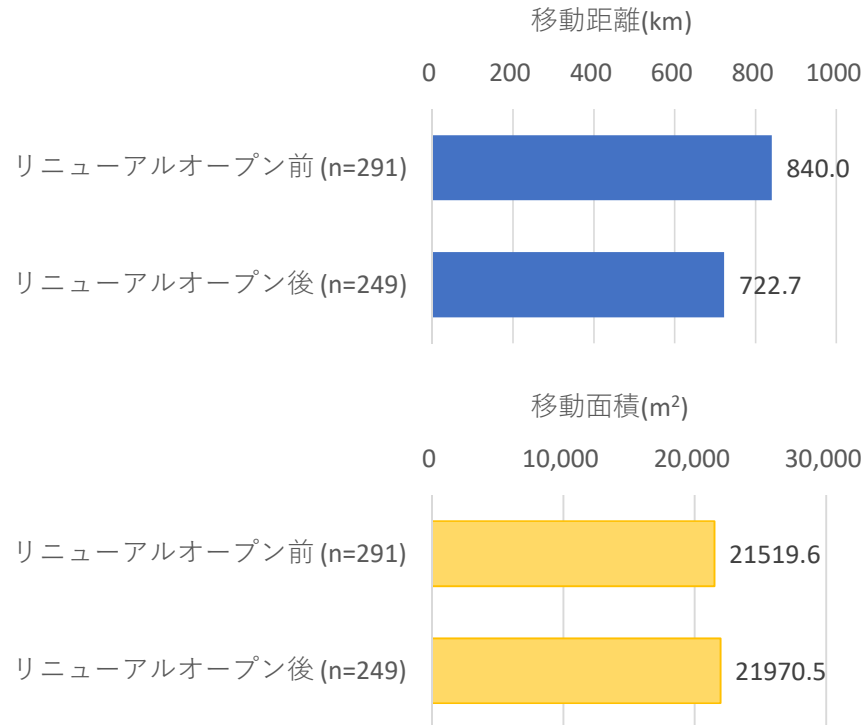
- ◆ デバイスロケーションデータを用いたスマートフォンのGPS位置データの分析
(株式会社ログウォッチャー)
- ◆ 東京理科大学鈴木助教との共同研究
- ◆ リニューアルオープン前後の休日1日間の中心市街地内データを比較
 - 雨の降っていない日曜日を選定: 2021/10/24(日)と2022/6/26(日)



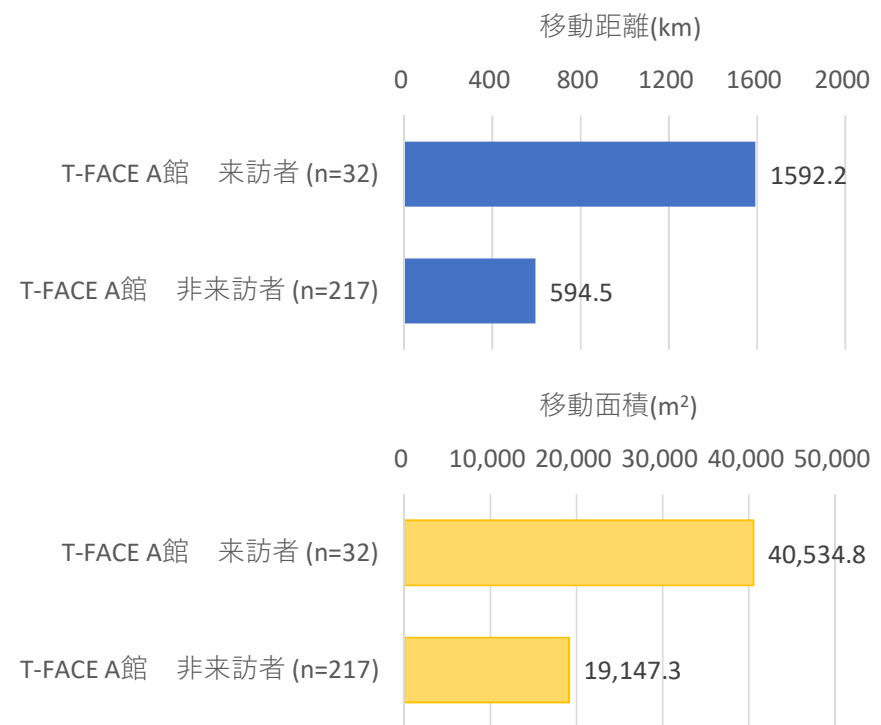
P : 1人の観測ポイント
 L : ポイント間の距離
 S : ポイントが作る面積
 移動距離 : $L_1 + L_2 + \dots + L_e$
 ※回遊開始と回遊終了が
 同じ街区のみ対象として集計

来訪者の移動距離・移動面積の分析②

■ リニューアル前後の来訪者全体の比較



■ リニューアル後のT-FACE(A館)の来訪有無別の比較



- T-FACEのリニューアルオープンの前後で、豊田市中心部全体の移動距離や移動面積は、変化がなく、全体への影響は少ない。
- ただし、T-FACEのA館来訪者は、A館非来訪者に比べて、移動距離が長く、移動面積が広いことから、A館は中心市街地の回遊行動の拠点になっている。

WEBアンケート調査の概要

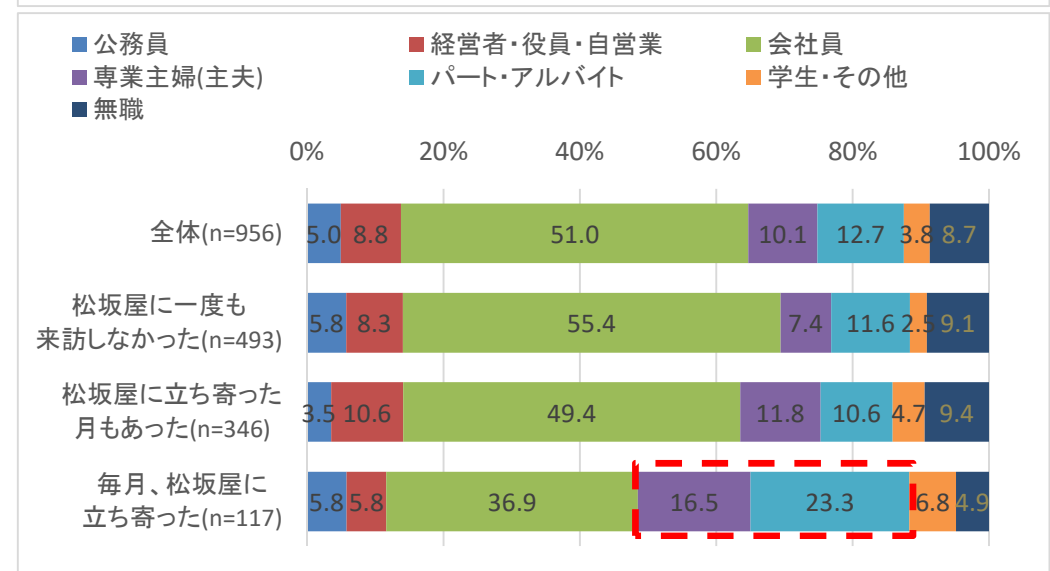
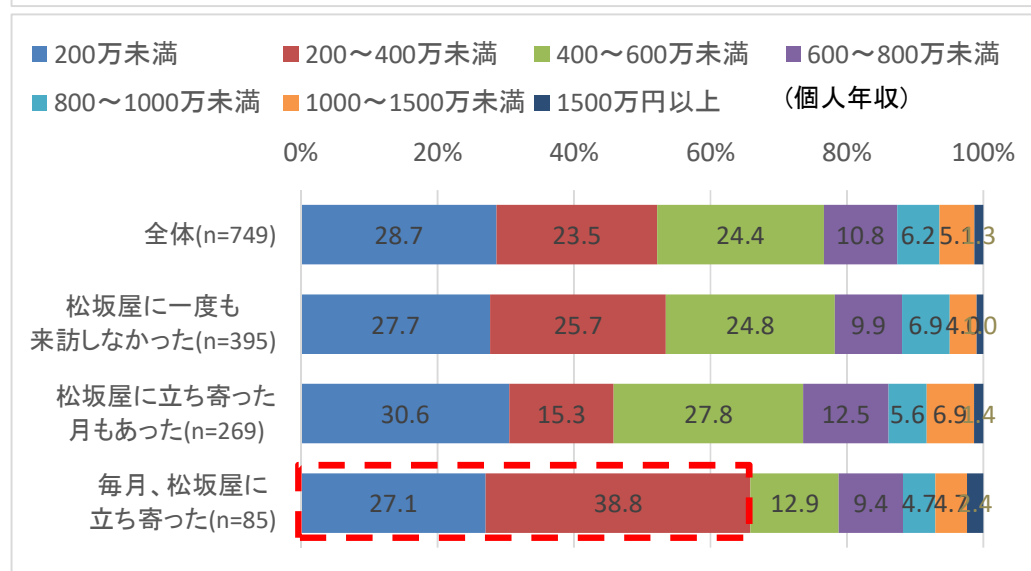
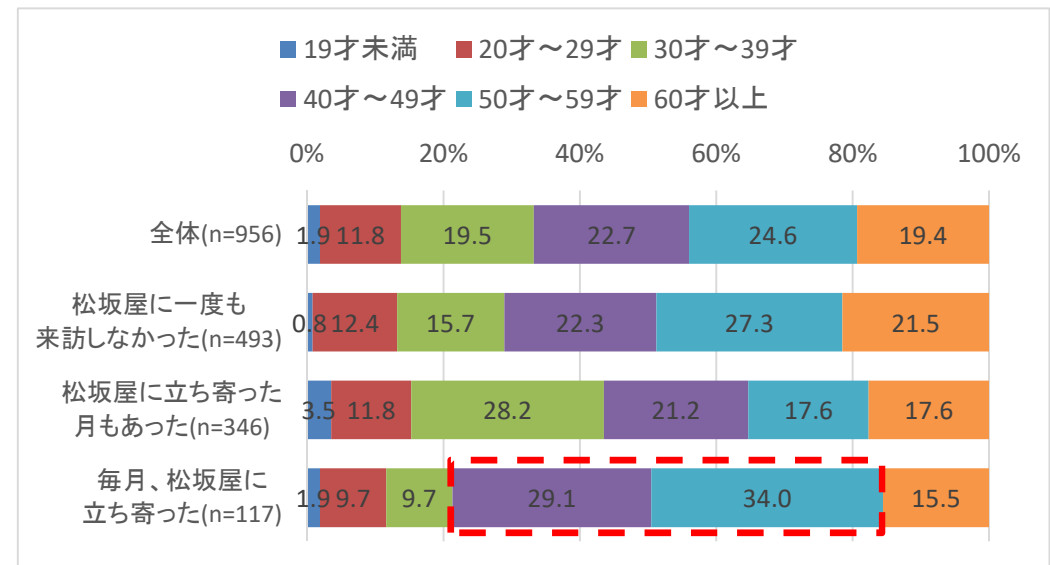
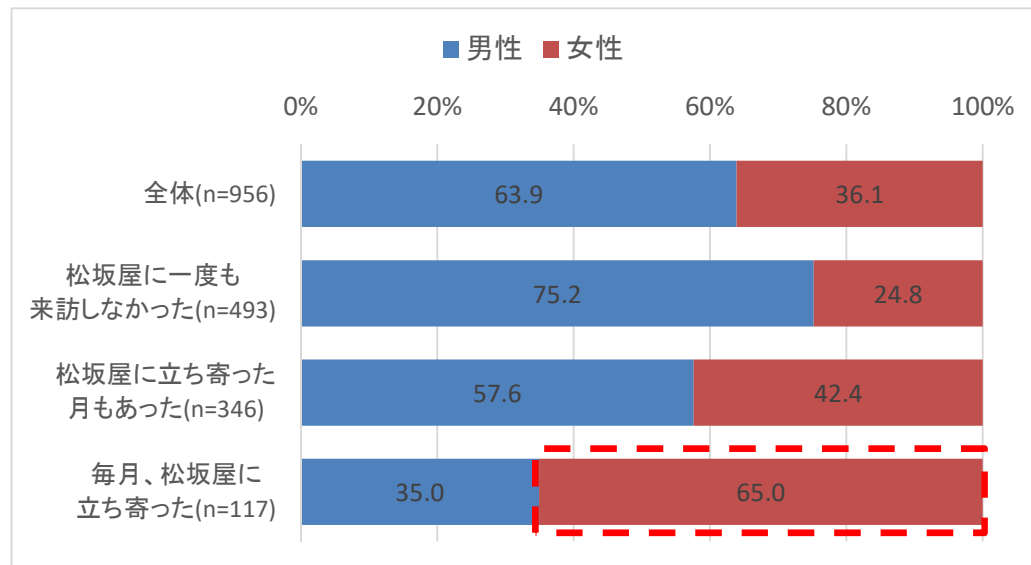
◆ 目的

- WiFiパケットセンサーによる評価を踏まえ、松坂屋豊田店の閉店によって、「**どのような方が、どのような影響を受けたのか**」を把握することを目的に、WEBアンケート調査を実施
- 加えて、都心の過ごし方を提案するための検討材料として、「**豊田市中心部(駅周辺)への期待**」を自由記述で収集
- **市内在住者に限定せず**、定期的に豊田市中心部(駅周辺)に来訪する方を対象とする

◆ 調査対象

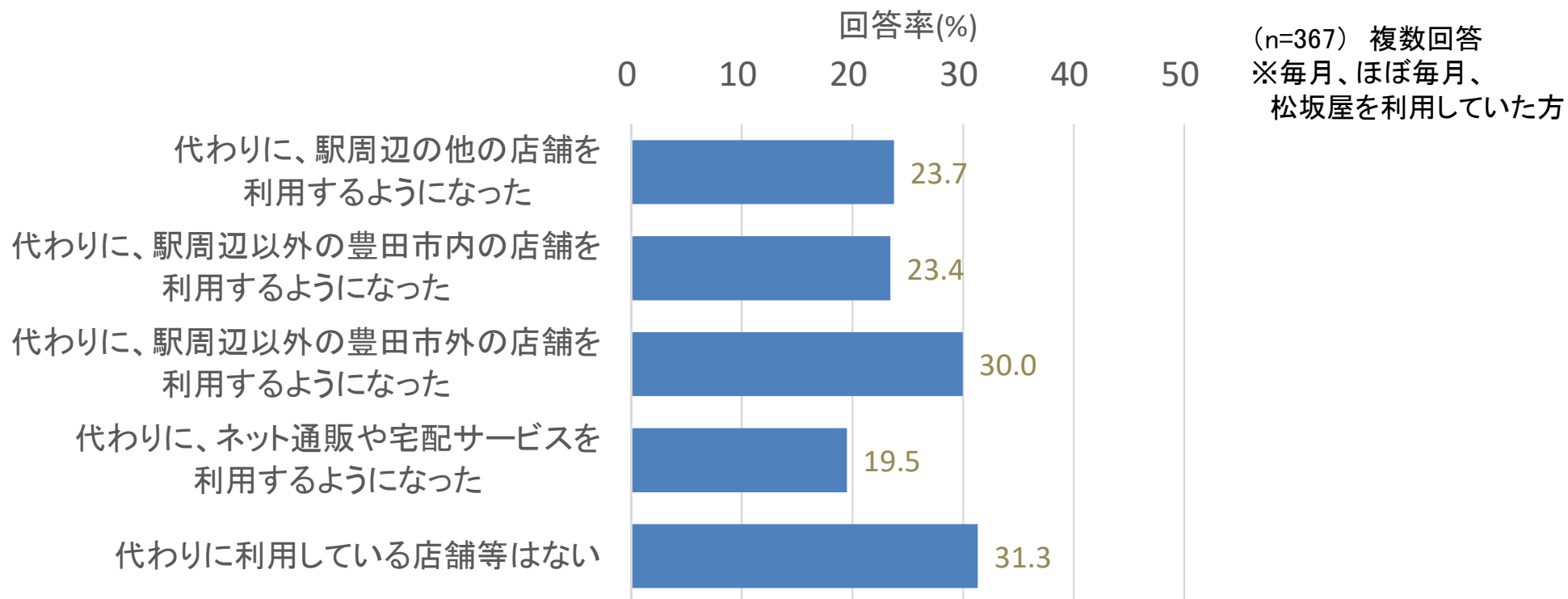
- **愛知県在住**の16歳以上
- 2021年1月～9月までに、**月1回以上の頻度**で、豊田市中心部(駅周辺)に来訪
→ 月1回以上の頻度で、松坂屋豊田店に立ち寄っていた方の回答を100サンプル以上確保した上で、956人(属性による補正を含む)からの回答を得た

回答者の個人属性



➤ 毎月、松坂屋豊田店を利用した方の特徴: 女性、40才代～50才代、個人年収は高くない、専業主婦(主夫)・パート・アルバイトが多い。

代わりに利用するようになった店舗等



「代わりに利用している店舗はない」を除くと、

- 「豊田市外の店舗を利用するようになった」が最も多く、その方は、「日常で自動車を利用し、40才代女性で、10-16時台に松坂屋に立ち寄り、閉店後の来訪頻度は減った方」という特徴がある。
- 一方で、「駅周辺の他の店舗を利用」する方は、「日常で自動車を利用せず、50才代女性で、16時台以降に松坂屋に立ち寄り、閉店後も来訪頻度は変わらない、自宅が近い方」といった特徴がある。

豊田市中心部(駅周辺)への期待

◆ 充実していると思うサービス(自由記述)

- 回答者の約60%が「**特にない**」と回答
- 具体的な項目：
 - 駐車場、飲食店・居酒屋、**図書館**、**文化施設**(映画館、コンサートホール・能楽堂)、公共交通、複合施設(再開発ビル)、**子育て支援**、**広場/公園**、ホテル等

◆ 充実してほしいと思うサービス(自由記述)

- 回答者の約50%が「**特にない**」と回答
- 営業時間帯に関して、**通勤者が利用しやすい時間帯**での営業を希望する声もあった
- 具体的な項目：
 - 駐車場、飲食店・居酒屋、公共交通、複合施設(ショッピングモール)、**子育て支援**等

- 豊田市中心部に定期的(月1回以上)に来訪する方でも、中心部でのサービスについて、関心が低い。
- 一方で、豊田市中心部の強みも具体的に回答された。

データ分析からみえること

- ◆ ポストコロナに入り、豊田市駅東口の歩行者交通量は回復傾向がみられるが、西口の回復は鈍い。
- ◆ 通勤軸から(特に、男性)の中心部への立ち寄りが少ない。
- ◆ T-FACE(A館)は回遊の中心的役割を担っているが、回遊自体が少ない。
- ◆ リニューアルオープン後、豊田市駅の西側エリアで、50歳代・60歳代・70歳代の女性の来訪が減少。
- ◆ 定期的に来訪する方でも、市民の中心部への関心が低いことが最大の課題。
- ◆ 子育て支援施設、文化施設、広場等が中心部の強みである。

➤ 都交研はどう貢献するのか？

- 無関心な市民が中心部に興味を持ち、足を運ぶために、
- どのような方法が有効であるか、
- 行政・プレーヤーが(納得し)利用できる材料を提供する。

★都心で充実した時間を過ごすためのプランを募集

ナッジ(同調バイアス)を用いた無関心層への働きかけを行う。中心部で他の人が実践する(考えている)充実した時間の過ごし方を募集

◆ 調査の概要

- 豊田市中心部での充実した時間の過ごし方を、まちのガイドブックに掲載されているプランのように、1日の全体スケジュールや、「いつ・どこで・どのようなことをして」過ごすのかについて、回答者が既に実践していたり、こうできたらいいなと考えていることを詳細に回答するようにWebアンケートで依頼

◆ 調査期間

- 2023年3月15日～22日

◆ 調査対象

- マインリユーザー

◆ 調査テーマ:

- 豊田市中心部の強みや課題を踏まえて4つのテーマを設定(右図)

「A.休日に家族と一緒に充実した時間を過ごす」の例

}	来訪	
10:00	充実した時間①: 子どもと一緒に学ぶ	
12:00	充実した時間②: 家族でランチ	
13:00	充実した時間③: 子どもと一緒に遊んだり 買物をしたり	
15:30		
}	帰宅	

「B.仕事帰りに充実した時間を過ごす」の例

}	来訪	
07:00	ついでに用事: 豊田市駅前でモーニング	
07:30	充実した時間①: 職場で仕事をする(フレックス勤務)	
16:30	充実した時間②: 映画館で映画鑑賞	
19:00		
}	帰宅	

「C.平日の日中に充実した時間を過ごす」の例

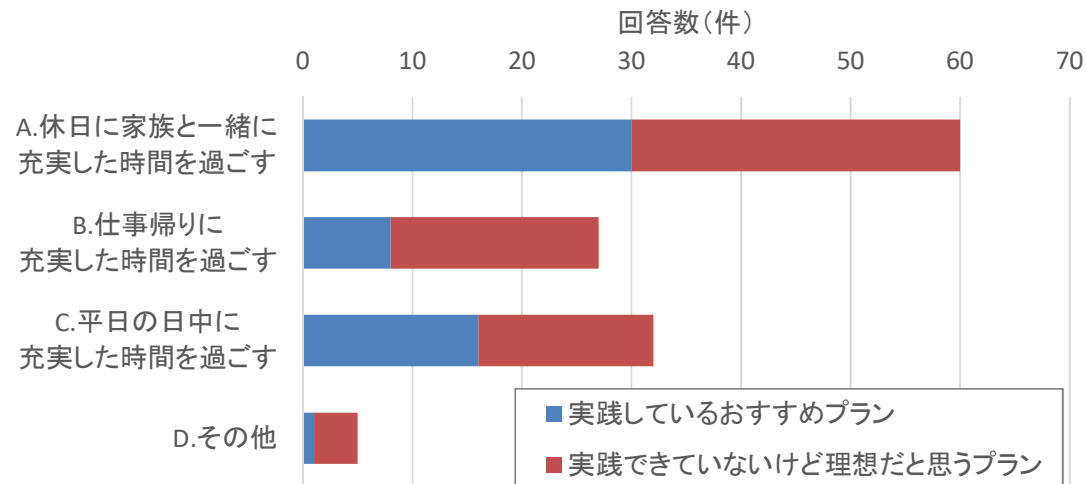
}	来訪	
10:00	充実した時間①: スポーツジムで運動	
12:00	充実した時間②: 友人とランチ、喫茶店でお茶する	
16:00	充実した時間③: 子どもの送迎、買物	
19:00		
}	帰宅	

「D.その他」の例

}	来訪	
12:00	充実した時間①: 豊田市駅前でランチ & 休憩	
14:00	充実した時間②: サッカー観戦	
18:00	充実した時間③: 居酒屋で打ち上げ	
21:00		
}	帰宅	

★各プランのキーワードと回答数

- ◆ A. 休日に家族と一緒に充実した時間を過ごす
 - 子育て支援施設(あいあい・みはらしテラス・未来ラボステーション YY)
 - 文化施設(図書館・映画館・ゲームコーナー・とよた科学体験館)、豊富な飲食店
- ◆ B. 仕事帰りに充実時間を過ごす
 - 飲食や飲み会、運動や文化施設(映画館・図書館)
- ◆ C. 平日の日中に充実した時間を過ごす
 - ママ友との情報交換、ひとりの自由な時間を持つ、自分磨きやご褒美、贅沢な大人の時間を楽しむ
- ◆ D. その他
 - ひとりで・友人と、文化施設(映画館・コンサートホール・能楽堂・豊田スタジアム)



- 回答されたプランをみると、共感し真似したくなる。
- 子育て支援施設、文化施設、広場、電車のある風景、多種多様な店舗・飲食店、充実した駐車場等は豊田市中心部の魅力であることを再認識。

★都心で充実した時間を過ごすためのプラン例

プランA. 休日に家族と一緒に充実した時間を過ごす（実践しているおすすめプラン）

10:00	TM若宮パーキングに車を駐車。
10:00～12:00	10時頃～12時頃までT-FACEにてお買い物や子どもと一緒に遊ぶ。A館6階の知育玩具・ボードゲームのコーナーが子ども達のお気に入り。実際に手に取り遊んでから購入することが出来るので、子ども達が本当に気に入ったものを購入することが出来る。大人も夢中になってしまうようなボードゲームもたくさんあり、つつい子どもと本気の勝負をしてしまう。隣にはYスタジオがあり、様々なイベントが催されている様子。まだ参加したことはないが、今後予定が合えばイベントにも参加してみたい。
12:00～13:00	12時頃昼食。TFACE内で各々食べたいものを購入し、9階の支援センターのみはらしテラスにて食べる。色々なお店があるのでそれぞれ好きなものを食べることができるし、子ども達は電車を見ながら食事を食べられるところがお気に入りポイント。
13:00～15:30	13時過ぎに車を産業文化センター駐車場に移動させる。とよた科学体験館にてサイエンスショーを楽しむ。毎月サイエンスショーの内容が変わるため、毎月子ども達は見に行くのを楽しみにしている。楽しく科学に親しむことが出来るので、子ども達が理科好きになってくれればいいと思う。サイエンスショーの後は館内で遊んだり、プラネタリウムを楽しむ。プラネタリウムではその日の星空について説明してくれるので、その日の夜にまた星空を見るきっかけとなる。私は家族で夜空を見上げる時間がとても好きだ。
15:30	15時半頃駐車場に戻り帰宅。

おすすめのポイント！

幼稚園から小学生ぐらいのお子さんのいる家族にお勧めです。知的好奇心を刺激し、大人も子どもも一緒に楽しめるプランです。

表1／テーマAのプラン例※

プランB. 仕事帰りに充実した時間を過ごす（実践しているおすすめプラン）

19:00	仕事が終わる19時ごろに豊田市駅に到着する。
19:00～20:00	そこから豊田市参合館へ予約した本を取りに行く。参合館3階のお勧めされている本を見て回る。たくさんの分野の本が所蔵されており、いろんなことへの関心が深められる。20時まで開館されているので、利用しやすい。また、静かに集中して勉強できる環境でもあり、座席数も豊富に確保され良い環境が整えられていると感じる。本を返却する際も、24時間返却ポストがあり時間外でも返却できるところがとてもよい。
20:00	帰宅

おすすめのポイント！

平日の夜も有効な時間の使い方をしたい方へ。お気に入りの一冊を見つけよう！20時まで開館している参合館へ。

表2／テーマBのプラン例※

★都心で充実した時間を過ごすためのプラン例

プランC. 平日の日中に充実した時間を過ごす（実践しているおすすめプラン）

11:00～13:00	11時半になると、ホテルトヨタキャッスルのウインザーのランチタイムとなるので、妹とランチを楽しむ。静かで上品な雰囲気です。ゆったりとしたひとときを過ごすことができるので、特別な時間となる。特に平日は、利用客も少なく、落ち着いた雰囲気でのんびり食事ができるので、ウインザーで食事する時は、なるべく平日に行くようにしている。コモ・スクエアアプリで食事代が割引されるのもとても嬉しい。また、ハロウィンの時期などには、スイーツビュッフェも行われるので、とても楽しい。
13:00～14:00	13時頃～KITARAやセントレでぶらぶらする。銀行で用事を済ませたりもする。
14:00～15:00	14時頃からは、T-FACEの食品売り場で食材や惣菜を買物する。最後に食材の買物をする事で、荷物を持ち歩かなくてすむことと、食材の鮮度が落ちにくくなること、そのまま駐車場に行くことができるので、たいていこのような動きになる。
15:00～	15時過ぎに新豊田駅西駐車場に歩いて移動し、車で帰宅する。

おすすめのポイント

姉妹や友人など女性同士の集まりにおすすめです。おすすめポイントは、日々の喧騒から離れて、特別な日にゆったりと贅沢な大人時間を楽しむことができることです。

表3／テーマCのプラン例※

プランD. その他（実践できていないけど理想だと思うプラン）

12:00	家の掃除や洗濯を終わらせてから、12:00頃に豊田市駅前に出かけます。
12:00～16:00	ギャザやT-FACEでウィンドウショッピングしたり、友達や知り合いとランチをしたり、コンサートホールや能楽堂に行くこともあります。豊田市にプラネタリウムがあると知ったので、時間があれば利用してみたいです。少し前まで暮らしの発見館にも時々行ってましたが、閉館されるのかな。建物に趣きがあって好きな場所でした。この頃はマルシェの開催を楽しみにしています。
16:00	16:00頃に帰宅します。

おすすめのポイント

参合館の無料コンサート、コンサートホールのかるーくラシックがお勧め、色々な魅力ある楽器、楽曲が気軽に聴けるので。

表4／テーマDのプラン例※

提言

◆ 情報収集と情報発信

- 多様なターゲット層を想定したマーケティング
 - 通勤来訪者(特に、男性)が、勤務後の限られた時間で充実感を得るには？
 - 50歳代・60歳代・70歳代が、中心部に求める魅力とは？
 - どうしたら情報が届くのか？
 - 通勤→電車の中吊り広告、駅構内、駐車場内のポスター広告での発信
- 様々な取組みに関する情報発信
 - ナッジ(同調バイアス)を活用した市民への情報発信
 - 無関心層が、豊田市中心部に立ち寄ってみようかな？と感じるために、
 - 中心部の魅力や来訪の工夫等をちりばめたオススメの来訪プランを添える。
 - 「休日に家族と過ごす」プランAは充実しているが、それ以外のプランを充実させる必要あり。
 - 制度・仕組みの周知・活用
 - ラーケーション、フレックスタイム、市内こども料金無料化の活用

◆ 現状把握と効果検証

- 定期的な市民アンケート・来訪者アンケートの実施
- 豊田市中心部で生まれるビッグデータの活用
 - 必要に応じて、KKDIロケーションアナライザ等のサービスを活用
 - 歩行者交通量(パロッシーデータ)をBIツール化し、市役所内でDXツールとして活用

豊田市中心部の魅力を活かし、多様な市民が充実した時間を過ごすために

➢ 提言①ナッジを活用した市民への情報発信

➢ 提言②パロッシーデータをBIツール化、DXツール化して活用

最後に、 パロッシーデータBIツールのデモンストレーション

